

①記入日を記載

令和〇年 〇月 〇日

取手市長 殿

取手市結婚新生活支援事業補助金交付申請書 兼 請求書

取手市結婚新生活支援事業補助金交付要綱第 5 条の規定により、下記のとおり申請及び請求します。なお、申請者及び配偶者は、下記誓約事項について誓約するとともに、書類審査のため市が公簿等により申請者及び配偶者の情報を確認することについて同意します。

1 申請者 ②申請者の情報を記載

住所	〒〇〇〇〇－〇〇〇〇				
	取手市寺田〇〇〇番地				
申請者	氏名	(ふりがな) とりで たろう	生年 月日	S H	〇年 〇月 〇日
		取手 太郎			
配偶者	氏名	(ふりがな) とりで はなこ	生年 月日	S H	〇年 〇月 〇日
		取手 花子			
婚姻年月日			令和〇年〇月〇日		
連絡先	電話番号	000-0000-0000			
	メールアドレス	〇〇〇〇〇〇@〇〇〇〇〇〇			
講座等 受講状況	※ 夫婦そろって受講等したもの一つにチェックを記入する。				
	☒ ライフデザイン支援講座 ☐ プレコンセプションケア講座 ☐ 医療機関への妊娠・出産の相談 ☐ 共家事・子育て講座				
☒ 受講した講座等に関して、アンケートに詳細を入力しました。					

2 誓約事項

- (1) 私と配偶者は、補助金の交付を受けた日から2年以上取手市に定住する意思があります。
- (2) 私と配偶者は、他の公的制度による補助金の交付を受けていません。
- (3) 私と配偶者は、過去に本制度による補助金の交付を受けていません。
- (4) 私と配偶者は、暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員をいいます。）ではありません。
- (5) 本申請内容に虚偽があった場合は、補助金を返還いたします。

③請求したい区分の費用を記載

3 補助金申請額（請求額）（例：住宅賃借と引越費用に該当し、住居手当がある場合）

住宅取得費用	取得年月日（引渡日）	
	支払金額（A）	円
住宅リフォーム費用	リフォーム年月日（引渡日）	
	支払金額（B）	円
住宅賃借費用	賃借年月日 （賃貸借契約期間の初日）	令和〇年〇月〇日
	敷金（C）	0 円
	礼金（D）	70,000 円
	仲介手数料（E）	70,000 円
	家賃＋共益費（F）	73,000 円
	上記に係る住居手当（G）	25,000 円
	実質負担額（H） （C＋D＋E＋F－G）	188,000 円
引越費用	引っ越しを行った年月日	令和〇年〇月〇日
	支払金額（I）	100,500 円

支払額	（A）＋（B）＋（H）＋（I）	288,500 円
補助金申請額 （請求額）	30万円（婚姻日時点で夫婦ともに29歳以下である場合は60万円）を上限とし、1,000円未満を切り捨て	288,000 円

④費用の合計および申請額を記載

4 振込先口座 ⑤申請者本人名義の振込先の口座を指定

金融機関	☐ 銀行 ☐ 組合 金融機関名 ☐ 金庫 ☐ ()				支店名 ☐ 本店 ☐ 支店 ☐ 支所 ☐ 出張所				
	金融機関コード	1	1	1	1	支店コード (店番)	0	0	0
預金種別	☒ 普通預金 ☐ 当座預金								
口座番号	1	2	3	4	5	6	7		
フリガナ	トリデ タロウ								
口座名義人	取手 太郎								

※申請者本人名義以外の口座は指定できません。

5 添付書類

※ 市が保有する公簿等により確認できる場合は、(1)～(3)の書類の添付を省略することができます。

- (1) 婚姻届受理証明書又は婚姻後の戸籍謄本若しくは戸籍全部事項証明書
- (2) 夫婦の直近の所得証明書
- (3) 夫婦のいずれもが市税を滞納していないことが分かる書類
- (4) 「4 振込先口座」に記載した口座情報が確認できる書類の写し

※ 以下は、該当がある場合に添付してください。

- (5) 取得した住宅に係る契約書及び領収書等の写し
- (6) リフォーム工事に係る契約書又は請書の写し及び領収書の写し
- (7) 住宅賃借費用に係る住宅の賃貸借契約書及び領収書(口座振替などにより領収書がない場合には、入金したことが分かるもの)の写し
- (8) 引越費用に係る領収書の写し
- (9) 夫婦の一方又は双方が貸与型奨学金の返済を現に行っている場合は、当該返済の額が分かる書類の写し
- (10) その他市長が必要と認める書類